

第 15 回 Sercos プラグフェスト、参加者数の記録を更新

ドイツの Marktheidenfeld にある、シュナイダー・エレクトリック・オートメーション社で 5 月 20 日～21 日に行われた第 15 回 Sercos プラグフェストで、Sercos International はこれまでの参加者数の記録更新

約 30 人の参加者が 25 製品を試験しました。これには、CNC、モーションコントロール、PLC などの 9 台のマスター機器とスレーブ・デバイス 16 台が含まれています(様々なバージョンのサーボドライブや、IO-リンクと AS-i と SSI へのゲートウェイ、油圧バルブ端末、分散 I/O ペリフェラル)

Cannon-Automata 社の Sercos®/Ethercat Bridge はここで初めて試験されました。それは Sercos と EtherCat のマスターを接続し、異機種のリアルタイム・イーサネット通信構造でデータを双方向にリアルタイムで伝送する機会を提供します。

プラグフェストでは、マスターとスレーブを組み合わせ、事前に準備された試験リスト項目で試験がされました。さらに、相互運用性試験は、それぞれ 40 台以上のスレーブ・デバイスを使う様々なマルチデバイス試験構造を使い実行されました。

さらに、シュトゥットガルト大学工作機械・製造装置制御エンジニアリング研究所 (ISW) (ISW) とエスリンゲンにあるシュタインバイズ・トランスファー・センター Steinbeis Transfer Center が、Sercos International が提供する試験ツールで適合試験に対応しました。

「昨年、私たちは、Sercos コミュニティから、プラグフェストがさらに魅力的になるためのフィードバックを得ました。その実装では、参加者数だけでなく、絶えず増加している Sercos 対応製品の数が反映されています。」(Sercos International e.V. マネージング・ディレクター ピーター・ルッツ)

第 16 回プラグフェストは 2015 年 10 月に開催されます。

Sercos International e. V.
Kueblerstrasse 1
73079 Suessen, Germany
www.sercos.org
www.sercos.org

連絡先

Sercos アジア日本事務所
Tel.: 03-3470-0640
info-japan@sercos.com

Sercos International について

Sercos International は、ユーザーとメーカーから構成される協会で、Sercos オートメーションバスの技術開発と、標準化、認証、マーケティングを実施します。認証試験は、Sercos の実装が規格に準拠していることを保証し、それによって異なるメーカーのデバイスを組み合わせたときの動作を確実にします。当組織はドイツに本拠を置き、現在世界で約 90 社の会員企業が入会し、北アメリカとアジアに支部があります。

Sercos について

Sercos は、シリアルリアルタイム通信システム (SErial Realtime COmmunication System) から名前をつけたもので、コントロール、ドライブ、分散ペリフェラルデバイス間のデジタルインターフェースの世界の主要バスの 1 つです。Sercos は、マシンエンジニアリング分野で約 25 年間の使用実績があり、これまでに 500 万リアルタイムノード以上で実装されています。オープンでメーカー非依存の Ethernet ベースアーキテクチャーの Sercos III は、あらゆるオートメーションソリューションで利用できるユニバーサルなバスです。

Sercos International e. V.
Kueblerstrasse 1
73079 Suessen, Germany
www.sercos.org
www.sercos.org

連絡先

Sercos アジア日本事務所
Tel.: 03-3470-0640
info-japan@sercos.com